如来というのは形ではないのです　声なのです
「なんまんだぶつ」という声なのです

長浜教化センター 教化本部 新任期スタート

―― 心新たに「別院を中心とした教化」と「慶讃法要厳修」に向けて ――

長浜教化センターの設置から二年が経過し、第一期の教化を担っていただいた委員の皆様が任期満了を迎えました。教区改編後の手探りの状況の中、長浜教区が大切にしてきた教化事業の継承をはじめ、教化センターの基盤づくりにご尽力いただきましたこと、心より感謝申し上げます。二〇二六年度から企画室・講座研修部門・青少幼年部門の一室二部門に新たな委員を迎え、新体制がスタートしました。今年度も引き続き「別院を中心とした教化」をスローガンに掲げ、「長浜特区宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要」の厳修に向けた準備に取り組んでまいります。長浜特区が一体となって取り組みを進めていけるよう、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

企画室

【主な所管事業】
●特区同朋大会
●組教化推進協議会
●組教導連絡協議会

教化本部長	北辺禎雄	長浜第19組	西教寺
教化本部副本部長	藤森千春	長浜第23組	真西寺
	藤野憲成	長浜第13組	福願寺
	蜂屋良生	長浜第16組	德満寺
	村方義昭	長浜第21組	來真寺
	藤田美恵子	長浜第21組	了因寺
	藤谷玲子	長浜第22組	慈榮寺

講座研修部門

【主な所管事業】
●寺族研修会「明日のお寺を考える会」
●しんらん講座
●五日会連続講座

幹事	橘香洋	長浜第12組	正業寺
副幹事	藤本峰代	長浜第21組	浄福寺
	福井正俊	長浜第18組	行念寺
	竹ヶ鼻和友	長浜第19組	西雲寺
	真東徳博	長浜第21組	專通寺
	嶌津俊治	長浜第23組	本光寺
	谷寿子	長浜第24組	誓海寺

青少幼年部門

【主な所管事業】
●子ども報恩講
●花まつり子ども大会
●特区青少幼年教化代表者連絡協議会

幹事	春近環	長浜第14組	皆念寺
副幹事	大野淳天	長浜第13組	柳岸寺
	几寛美	長浜第12組	聞信寺
	護きくみ	長浜第15組	一心寺
	藤晃祐	長浜第18組	忍法寺
	後藤洋明	長浜第18組	極樂寺
	朝比奈顕	長浜第20組	覺圓寺
	藤本法子	長浜第23組	祐善寺

長浜御坊 五村御坊

真宗大谷派
長浜別院
〒526-0059
長浜市元浜町32-9
TEL0749-62-0054

真宗大谷派
五村別院
〒529-0141
長浜市五村150
TEL0749-73-3133

2026年
11月号
（第28号）

［制作］
長浜別院
五村別院
長浜教化センター

五村別院 五日講

五村別院において十月五日に五日講が厳修され、たくさんの方が参拝しました。
十月五日は五村別院開基で「教如上人」の御祥月命日であり、それをご縁として勤まります。はじめに教如踊り、その後勤行、近江第四組 明覺寺住職 中川眞先生より法話をいただきました。

五村別院
教如像

行　事　予　定

期　日	時　刻	行　事	会　場
11月4日(水)	14:00	組門徒会研修会講師会①	大谷会館 講堂
11月5日(木)	13:30	組教化推進協議会①	大谷会館 講堂
〃	19:00	第３期共学研修院 開講式	大谷会館 講堂
11月10日(火)	14:00	長浜・五村別院声明会 練習会　昼の部14:00　夜の部19:00	長浜別院 桜の間
11月18日(水)	14:00	法話動画視聴会	五村別院 大広間
11月19日(木)	11:00	長浜・五村両別院 報恩講反省会	五村別院 大広間
〃	13:30	しんらん講座①	五村別院 本堂
11月20日(金)	19:00	月例部落差別問題学習会⑤	大谷会館 講堂

長浜教務支所　現金取り扱い日▶ 11月2日(月)・16日(月)

長浜市指定文化財　岸駒(がんく)作「梅図(うめず)」襖(ふすま)　複製化事業(ふくせいかじぎょう)

大切な文化財を未来へつなぐために

長浜別院大通寺には、大切に守り伝えられてきた数多くの文化財があります。その一つが、新御座（しんござ）に伝わる岸駒（がんく）作「梅図」です。「梅図」は、天明6年（1786）に描かれた全12面の襖絵で、金地を背景に、力強く枝を広げる老梅が墨一色で描かれています。今もなお、その筆づかいからは作品の持つ迫力と風格が感じられます。

しかし、長年にわたり建具として使用されてきたことから、湿気や乾燥、日光などの影響による損傷が生じ、2010年度から2012年度にかけて修復が行われました。現在は良好な状態が保たれていますが、今後も公開・使用を続けることで、再び劣化することが懸念されています。

そこで大通寺では、原本を大切に保存するとともに、今後も多くの方々に「梅図」の魅力に触れていただけるよう、高精細な複製を制作する事業に取り組んでいます。

文化財は保存するだけでなく、その価値や魅力を次の世代へと伝えていくことも大切です。本事業を通して、地域に受け継がれてきた歴史と貴重な文化を、これからも広く伝えていきたいと願っております。

この機会にぜひ大通寺へお参りいただき、「梅図」をはじめとする数々の文化財の魅力にも触れていただければ幸いです。

大切な文化財を未来へとつないでいくため、本事業の趣旨にご賛同いただき、皆さまの温かいご理解とご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

こちらから詳しくご覧いただけます▶

岸駒作「梅図」

編集後記

秋も深まり、報恩講に向けた準備が進んでいます。皆さまとともに準備を重ねる、その一つひとつも報恩講をお勤めする大切な歩みなのだと感じます。

また、大通寺では岸駒作「梅図」の襖複製化プロジェクトが動き始めました。大切な文化財を守り、その魅力を未来へとつないでいくため、こうした取り組みを多くの方々に知っていただければと願っています。そしてインスタグラムでも、文化財をはじめ大通寺の魅力や日々の様子を発信しています。ぜひご覧いただきフォローしていただけると嬉しいです。

長浜別院大通寺公式インスタグラム
▼nghmdaitsuji1657